

■洞薬会（北九州地区勤務薬剤師会） 2月度学術講演会
（2013/2/21, 18:30～, 会場；ステーションホテル 5階 飛翔の間）

「 排尿障害UPDATE 」

製鉄記念八幡病院 泌尿器科 部長 奥村 幸司 先生

〔講演要旨〕

今回はまた本研究会での講演の機会を与えていただきありがとうございます。前回は 2 年前で「過活動膀胱の診断と治療～抗コリン剤の効果を中心に～」という演題で、過活動膀胱の概念、薬物治療についての概説、実際の症例提示と、診療上注意すべき尿閉のリスク、膀胱癌の鑑別についてお話させていただきました。

今回は前立腺肥大症の診断治療の概説と最近の知見についてお話させていただきます。手術療法の進歩としてはレーザー器具の発達やバイポーラー電極の開発があります。薬物治療としては新規 α 受容体遮断薬（ユリーフ）、 5α 還元酵素阻害薬（アボルブ）の出現があります。